

# 鷹取山自然観察会会報

2013.6.15 No.1

## 鷹取山自然観察会について

鷹取山自然観察会世話人 本多久男

### はじめに

鷹取山は、三浦半島のつけ根に位置し横浜、逗子、横須賀の3市に跨った都市に残る里山となっています。鷹取山周辺は湘南鷹取住宅地が開発される1967年以前は山林が広がる豊かな自然であったそうです。大規模な住宅開発後も住宅地が鷹取山の斜面緑地を少しずつ削る形で進行し、現在も自然環境を変え続けています。斜面緑地はできるだけ残してほしいと多くの住民が思っているところだと思えます。

### 鷹取山の自然環境

鷹取山の自然環境を概観してみると地質的には200万年から400万年前の海底火山の堆積物である凝灰岩の地層となっています。鷹取石の名称で明治から昭和の初期にかけて、石材を採取していたそうです。地質的には新しく軟らかで加工しやすいため、家屋の基礎や塀、護岸などの建築土木用材として利用されていたそうです。鷹取山は現在でも岩登りの練習場として岩肌には無数のハーケンが打ちこまれた小さな穴が開いています。

植生は海岸に近いこと、気候は暖温帯に属していることからシイ、カシ、タブなど常緑広葉樹の照葉樹林が優先的に広く分布しています。その他、落葉樹であるコナラ、クヌギ、イヌシデ、イタヤカエデ、オオシマザクラなども多く見られます。林床

には低木や様々な草本類が季節によって花を咲かせています。

野鳥や昆虫などの生き物も多く見られ季節を通じて観察をすることができます。特に蝶は昆虫の中でも大型で誰でも観察することができます。成虫は食草となる葉に卵を生み幼虫、蛹、成虫となって羽ばたいていきます。アオスジアゲハはタブなどのクスノキ科の葉が食草となります。ゴマダラチョウはエノキ、ジャコウアゲハはウマノススクサ、カラスアゲハはカラスザンショウなどこの周辺には食草となる植物も多く蝶の揺りかごとになっています。

### 鷹取山自然観察会の発足

鷹取山自然観察会は2011年4月に「鷹取山の花と樹」というホームページで第一回目の自然観察会の開催を呼びかけ、開始しました。以来現在まで年10回程度の観察会を行っています。最近では毎回10名程度の参加者もあり、自然に関心のある方の多いことを実感しています。観察を続けていると鷹取山周辺の樹木の伐採や外来種の増加、ランやユリなどの盗掘などによる絶滅が話題となってきました。そこで自然観察会に参加されている方々に呼びかけをして2013年4月に観察会、生き物調査、自然保護活動を目的とした会を発足いたしました。まだ、会員が10名程度の会ですが地元に残された鷹取山周辺の自然を後世

に残して行ってほしいと願っています。

鷹取山自然観察会は原則として第二日曜日に観察会を開催していく予定で会員以外の方も参加自由です。多くの方に鷹取山周辺の自然を知っていただくとともに残された自然環境を保全していく気持ちを伝えていきたいと考えています。山の中に入ると様々な生き物がまだまだ多く観察することができて毎回感動することができて、楽しみでもあります。初めての方もお気軽にどうぞ参加ください。

## 自然観察会の今後の予定

7月14日（日）鷹取山10時集合

8月11日（日）鷹取山10時集合

9月 8日（日）鷹取山10時集合

10月13日（日）神武寺駅

9時30分集合

11月10日（日）鷹取山10時集合

12月 8日（日）鷹取山10時集合

（注意）日程の変更がある場合がありますので、HPで確認ください。

## 樹木板の設置

鷹取山山頂は横須賀市が管理している鷹取山公園となっています。面積約8haの広さで照葉樹林といわれるシイ、カシ、タブなどと落葉広葉樹のコナラ、クヌギ、カエデなど様々な樹木に被われています。また、低木としてウツギ、ガマズミなどが観察できます。

鷹取山自然観察会では平成25年3月4日付で横須賀市長から自然観察のために用いる樹木板の設置に関する許可を頂きました。

3月22日に10時～14時まで樹木板を設置に5人の方が集まりました。崖地や坂道など作業は大変でしたが、昼休みを挟んで3時間余りで樹木板約50枚を設置いたしました。



樹木板は木製でペンキにより種名、特徴、科名を記載してあります。掲載した樹種の名前は次号に載せます。

樹木板設置後、鷹取山で出会った方たちからは「樹木の名前がわかって良かった」という声が聞かれました。樹木の名前を覚えることばかりが目的ではないのですが、自然と触れ合うきっかけと、自然とのふれあいを持つための材料となれば幸いです。

### これから鷹取山で見られる花

初夏（6月～7月頃）

オカトラノオ、ムラサキニガナ、アキノタムラソウ、シオデ、ハエドクソウ、コマツナギ、クサギ、アカメガシワ、ヤマユリ、ヤブカンゾウ、ヤブコウジ、シシウド、ジャノヒゲ、ネムノキ、タマアジサイ、ホタルブクロ、クマノミズキ など。

夏（8月～9月頃）

ミゾソバ、ミズタマソウ、セリ、ハナタデ、ダイコンソウ、センニンソウ、イヌショウマ、キハギ、ヤブミョウガ、ウバユリ、ツルニガクサ、エノコログサ、ヤブタバコ、トキリマメ、アキカラマツ、ゲンノショウコ、カシワバハグマ、ヒヨドリバナ、ミズヒキ、ツルボ、ヤブラン、ヒガンバナ、ヌスビトハギ、ヌルデなど。

初秋（10月頃）

カラスノゴマ、カントウヨメナ、ミズヒキ、ヤマハッカ、シロヨメナ、マルバハギ、アキノノゲシ、ノササゲ、アキノノゲシ、ハリギリ、オケラ、ユウガギク、シラヤマギク、ノダケ、ノブキ、タイアザミ など。

ビックリしました。今年の5月5日に鷹取山の展望台に登ったとき、常緑樹だというのにアカガシの樹に葉がないのです。そして地面に落ち葉が積もっているのです。いったい何がおきたのか。アカガシ以外の樹木は葉をつけており、新緑も見られます。アカガシだけが全部の葉を落とし、丸坊主になっていたのです。4月半ばに名札付けをしたときには葉を付けていましたから、その後2週間ほどの間にこのようなことになったのでしょうか。何が原因でこのようになったのか思い浮かびません。この樹は枯れてしまうのかと、少々心配になりました。帰宅して早速インターネットで「アカガシ」について調べてみました。大分時間がかかりましたが、「まれにアカガシには一斉落葉がおこることがある」との記事を見つけました。でも展望台のアカガシはその例なのでしょうか。心配は消えませんでした。

5月19日、展望台に登ったとき、思わずオーと声を出してしまいました。アカガシの根元には枯れ葉が敷き詰められていましたが（写真上）、樹の花満開なのです。一斉に芽吹き、新葉と花を付けていたのです（写真中下）。植物に詳しい方には常識かも知れませんが、落葉樹ならいざしらず常緑樹のアカガシが全部の葉を一斉に落として芽吹くことなど、全く知りませんでした。私の常識が揺さぶられて、新しい知識の確認ができたことが感動の声になったのでしょうか。

アカガシの葉の寿命は1-数年くらいのもので、多くの場合、新葉が展開した後に古い葉が落ちるので、落葉期はみられない。しかし、年によっては新葉の展開よりも先に古い葉が落ちてしまうことがあって、数週間程度の落葉期となるようです。私にとって「アカガシの一斉落葉と一斉芽吹き」を観察できたことは貴重な体験でした。 (N)



(会報担当より) 手作り会報です。まずは1号をお届けします。皆さんのアドバイスに従って、より良くなるよう努力いたします。会員の皆さんに少しでも役に立つ会報になるように、定期的発行をめざします。要望、情報をお寄せください。投稿を歓迎します。

## 会員への連絡

### ○ 日本自然保護協会「春分の日全国一斉自然観察会」への参加

平成25年3月17日（日）の観察会は日本自然保護協会の「春分の日全国一斉自然観察会」にエントリーして会報「自然保護」3、4号に観察会の情報を掲載していただきました。「早春の鷹取山を観察する」をテーマに観察会を開催しました。自然保護協会の活動支援として寄付金2500円が集まり、協会へ寄付いたしました。

### ○ 樹木板の設置

樹木板の設置については会報に掲載したとおりですが、設置に係る費用は年会費から支出させていただきます。

杉板 8枚×298円=2,384円 シュロ縄 5本×98円=490円  
ペンキ（油性）500円 計3,374円

### ○ 山の倒木やハイキング道路などの清掃について

横須賀市環境政策部に質問をしたところ市長から丁寧な回答がありました。紙面の都合で会員の方には別途文書で送付いたしました。山の清掃活動については今後の検討とします。

## 会員の募集

### ◆ 会の目的

鷹取山の自然観察を通して身近な自然の大切さを理解することを目的とします。

### ◆ 活動内容

① 自然観察会の開催 ② 自然保護活動 ③ 生き物調査 ④ 会報の発行

### ◆ 会員

この会は、自然に関心をもつ者のうち、会の目的に賛同する者で構成します。

### ◆ 会費

この会の会費は、1家族年額1000円とします。ただし、観察会の参加費はその都度徴収いたします。会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとします。

### ◆ 入会方法

鷹取山自然観察会の観察会に参加した時に申込みできます。また、申込書は下記のホームページからもダウンロードできます。

入会金は観察会に参加した時にお願いします。

HP：鷹取山の花と樹 <http://homepage3.nifty.com/takatoriyama/>

連絡先：世話人代表： 本多久男 e-mail：fwjg2350@mb.infoweb.ne.jp

tel：090-4177-0164

会報編集： 中村紀雄 e-mail：nakanori@cosmos.ocn.ne.jp

## 鷹取山のモットー

**”樹を切らない、植物を持ち込まない、植物を採らない”**